1 提案事項

(タイトル)

地下道のケース展示の情報を充実させる

25 文字以内

2 提案の背景・現状分析 (何が問題か。)

上野市駅と南庁舎を結ぶ地下道は伊賀鉄道利用者や観光客が通る要所である。しかし、展示ポスターの前で外国人観光客が和菓子を見て「スシ?」と呟いているところや、年配のご夫婦が「わかりにくいね」と言いながら歩く光景を目撃したことがあった。

多くの方の目に触れる展示ケースなのに伊賀市として充分に活用できておらず、それどころか、イメージダウンになっている。観光地や観光地でなくても駅につながる通路はどこの市町でも顔となるようディスプレイにはもっと力を入れているように思う。

3 提案の内容 (何をどうするか。)

ディスプレイの写真にコメント(日本語、外国語、伊賀嵐マイ吹き出し)をつけたり、季節ごとに情報を入れ替える等、わかりやすく、楽しく活用する。

その他

- ・いっそ貸出す(ぶんと、まちづくり伊賀上野、ケーブルテレビ等情報発信に長けている 団体)
- ・高校生の成果発表の場に使う。
- ・まちづくり協議会単位の展示を月替わりで行なう。等
- 4 実施することで期待される効果やメリット (結果的にどうなるか。)
- ・通行する人に伊賀市の情報を届けることができ、観光客の満足度の向上、高校生の地元 愛の醸成が期待できる。
- ・雰囲気が良くなることで、防犯につながる。
- 5 実施にあって想定される問題点やリスク (実現するために必要なこと。)

費用や管理主体、運用方法決めて継続できるよう調整する必要がある。

- ・多くの方に利益があると考えられ、費用は寄付も利用できると考える。
- ・南庁舎の改修にあわせて、ハード面でのアプローチも有効である。
- 6 提案者からのコメント

たくさんの方法が考えられると思います。

地下道の現状に満足をされてない方、一緒にご提案をお願いいたします。

7 希望する意見照会先(担当課)

観光戦略課、地域づくり推進課、文化交流課 等